

---

# 花巻市都市計画マスタープラン

---

部分改定版

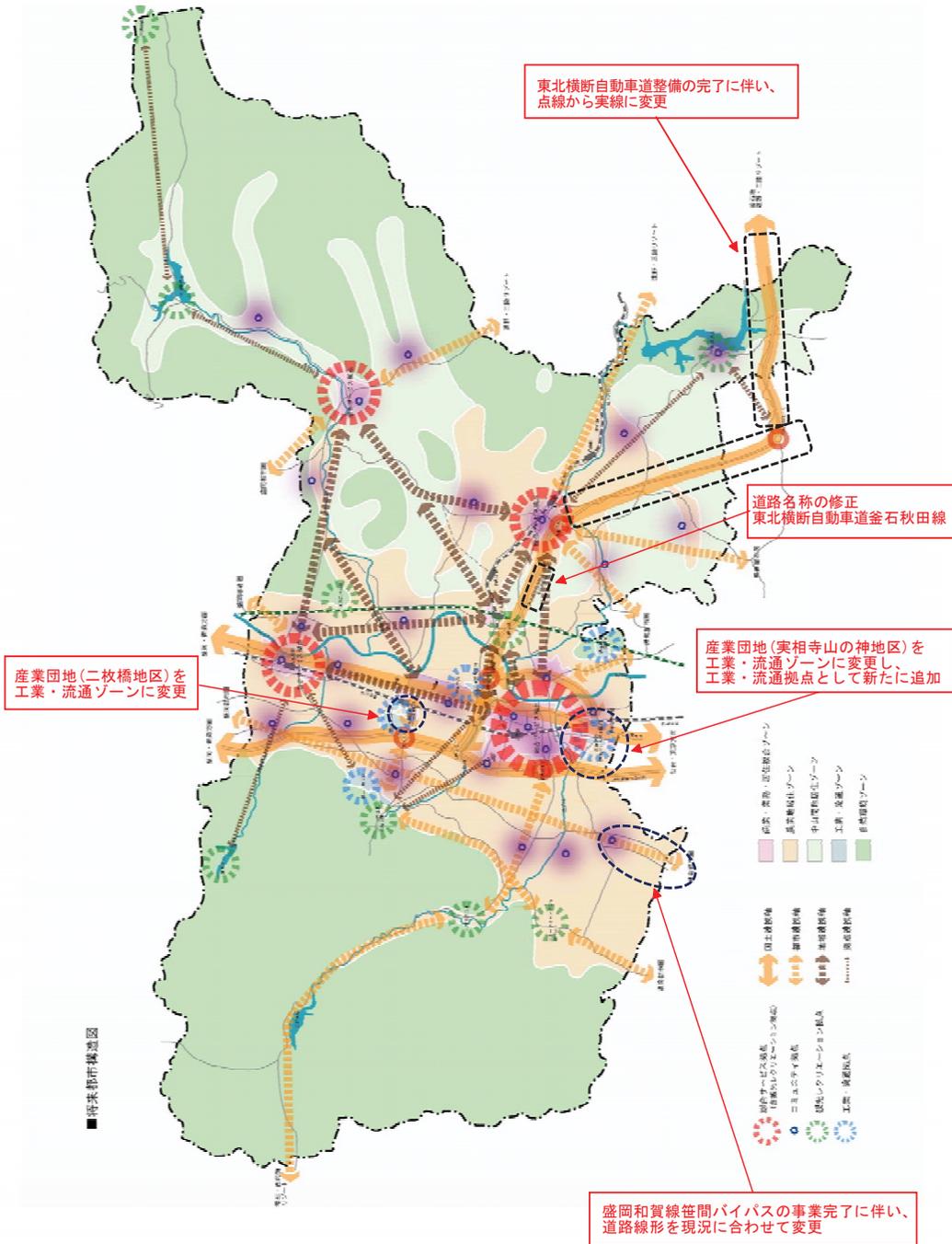
(新旧対照表)

平成 22 年 3 月

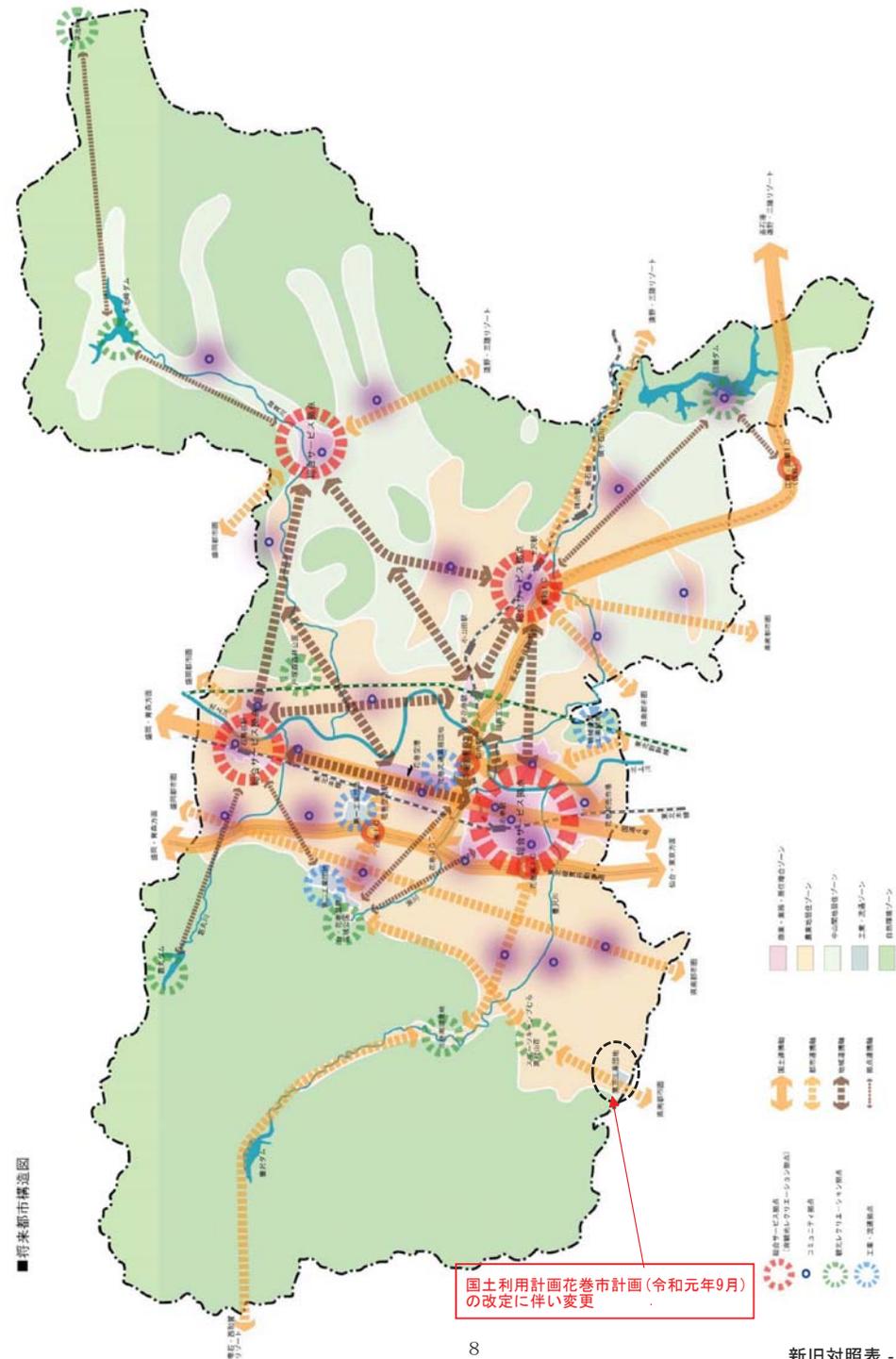
(令和 4 年 3 月部分改定)

岩手県花巻市

<新>



<旧>



変更内容：  
 国土利用計画花巻市計画(令和元年9月)の改定に伴い、  
 平成27年の国勢調査、花巻人口ビジョン(平成27年10月)  
 により統計数値等の時点修正を行った

### (5) 将来フレーム

#### ① 人口と世帯数

本市の人口は平成17年の国勢調査から減少に転じており、全国及び県人口の推計と同様に、今後も減少基調で進むことが想定されます。本計画期間における人口は、花巻市人口ビジョン(平成27年10月)によると、令和4年に94,059人、令和7年に91,919人と見込まれています。ただし、令和4年の推計人口は、令和2年と7年から補完法で算出しました。

全国的な核家族化の進行から、本市においても一世帯当たりの人口は減少が見込まれますが、世帯数については増加傾向が続くものと見込まれます。

[人口・世帯数フレーム]

	平成17年 (2005年)	平成27年 (2015年)	令和4年 (2022年)	令和7年 (2025年)
総人口(人)	105,028	97,702	94,059	91,919
年少人口(0~14歳)	14,036	11,622	11,106	10,908
生産年齢人口(15~64歳)	63,802	54,618	50,685	48,934
老年人口(65歳~)	27,080	31,259	32,268	32,077
世帯数(世帯)	33,451	33,799	34,330	34,430
一世帯当たり人員(人/世帯)	3.14	2.89	2.74	2.67

平成17、27年は国勢調査、令和7年は花巻市人口ビジョン(平成27年10月)による。  
 令和4年は、令和2年と7年の推計人口から補完法で算出した。  
 国勢調査では年齢不詳があるため各年齢の計と総人口は一致しない。

#### ② 産業別就業者数

就業者数を推計すると、平成27年から令和7年にかけて減少が見込まれ、また第一次産業、第二次産業及び第三次産業の就業者数はいずれも減少が見込まれます。

[産業大分類別就業者数フレーム]

	平成17年 (2005年)		平成27年 (2015年)		令和4年 (2022年)		令和7年 (2025年)	
	人	%	人	%	人	%	人	%
就業者数	53,772	100	49,218	100	46,830	100	45,370	100
第一次産業	8,308	15.5	6,007	12.2	5,260	11.2	5,160	11.4
第二次産業	14,707	27.4	12,923	26.3	11,880	25.4	11,240	24.8
第三次産業	30,501	56.7	29,641	60.2	29,690	63.4	28,970	63.8

平成17、27年は国勢調査、令和4、7年は本計画による推計値である。  
 国勢調査では分類不能産業があるため各産業の計と就業者数は一致しない。

### (5) 将来フレーム

#### ① 人口と世帯数

本市の人口は平成17年の国勢調査から減少に転じており、全国及び県人口の推計と同様に、今後も減少基調で進むことが想定されます。本計画期間における人口の見通しは、コーホート要因法による推計をベースに、平成27年に102,000人、平成37年に95,000人とします。

全国的な核家族化の進行から、本市においても一世帯当たりの人口は減少が見込まれるが、世帯数については増加傾向が続くものと見込まれます。

[人口・世帯数フレーム]

	平成17年 (2005年)	平成27年 (2015年)	平成32年 (2020年)	平成37年 (2025年)
総人口(人)	105,028	102,000	99,000	95,000
年少人口(0~14歳)	14,036	12,750	12,000	11,000
生産年齢人口(15~64歳)	63,802	59,260	53,000	50,000
老年人口(65歳~)	27,080	29,990	34,000	34,000
世帯数(世帯)	33,451	36,820	38,000	38,500
一世帯当たり人員(人/世帯)	3.14	2.77	2.62	2.47

平成17年は国勢調査、平成27年は総合計画による目標値。平成32、37年は本計画の推計値。  
 国勢調査では年齢不詳があるため各年齢の計と総人口は一致しない。

#### ② 産業別就業者数

就業者数の総数が緩やかに減少するなかで、特に第一次産業就業者数が大きく減少し、第二次産業と第三次産業は平成27年をピークにほぼ横這いで推移すると見込まれます。

[産業大分類別就業者数フレーム]

	平成17年 (2005年)		平成27年 (2015年)		平成32年 (2020年)		平成37年 (2025年)	
	人	%	人	%	人	%	人	%
就業者数	53,772	100	53,700	100	52,000	100	51,000	100
第一次産業	8,308	15.5	5,000	9.3	4,300	8.3	3,500	6.9
第二次産業	14,707	27.4	16,500	30.7	15,800	30.4	15,600	30.6
第三次産業	30,501	56.7	32,200	60.0	31,900	61.3	31,900	62.5

平成17年は国勢調査、平成27年は総合計画による目標値。平成32、37年は本計画の推計値。  
 国勢調査では分類不能産業があるため各産業の計と就業者数は一致しない。

工業・流通ゾーン

工業・流通拠点の形成を図るゾーン

- 既存工業団地への企業誘致を進めるとともに、団地の拡張や新たな産業団地整備を図り、県南都市圏の工業集積の一翼を担います。
- 高速交通網の要に位置する花巻流通業務団地への企業誘致を推進し、流通拠点の形成を図ります。

※文言の修正

自然環境ゾーン

開発を抑制するゾーン

- 早池峰国定公園や花巻温泉郷県立自然公園は、優れた自然環境を有しており、観光資源として活用しながら自然環境の保全を図ります。
- 市東西に広がる山林は、林業などの産業と共存しながら、適切な維持管理による自然環境の保全を図るとともに、水源かん養機能や生態系保全機能などに配慮しながら、身近に自然と親しめる空間として活用を図ります。
- ダム周辺の水源地を保全するとともに、そこから流れる河川の水質保全に努めます。



早池峰国定公園



花巻温泉郷県立自然公園

工業・流通ゾーン

工業・流通拠点の形成を図るゾーン

- 既存工業団地への企業立地を促進するとともに、団地の拡張や新たな工業団地整備を図り、県南都市圏の工業集積の一翼を担います。
- 高速交通網の要に位置する花巻流通業務団地への企業誘致を推進し、流通拠点の形成を図ります。

自然環境ゾーン

開発を抑制するゾーン

- 早池峰国定公園や花巻温泉郷県立自然公園は、優れた自然環境を有しており、観光資源として活用しながら自然環境の保全を図ります。
- 市東西に広がる山林は、林業などの産業と共存しながら、適切な維持管理による自然環境の保全を図るとともに、水源かん養機能や生態系保全機能などに配慮しながら、身近に自然と親しめる空間として活用を図ります。
- ダム周辺の水源地を保全するとともに、そこから流れる河川の水質保全に努めます。

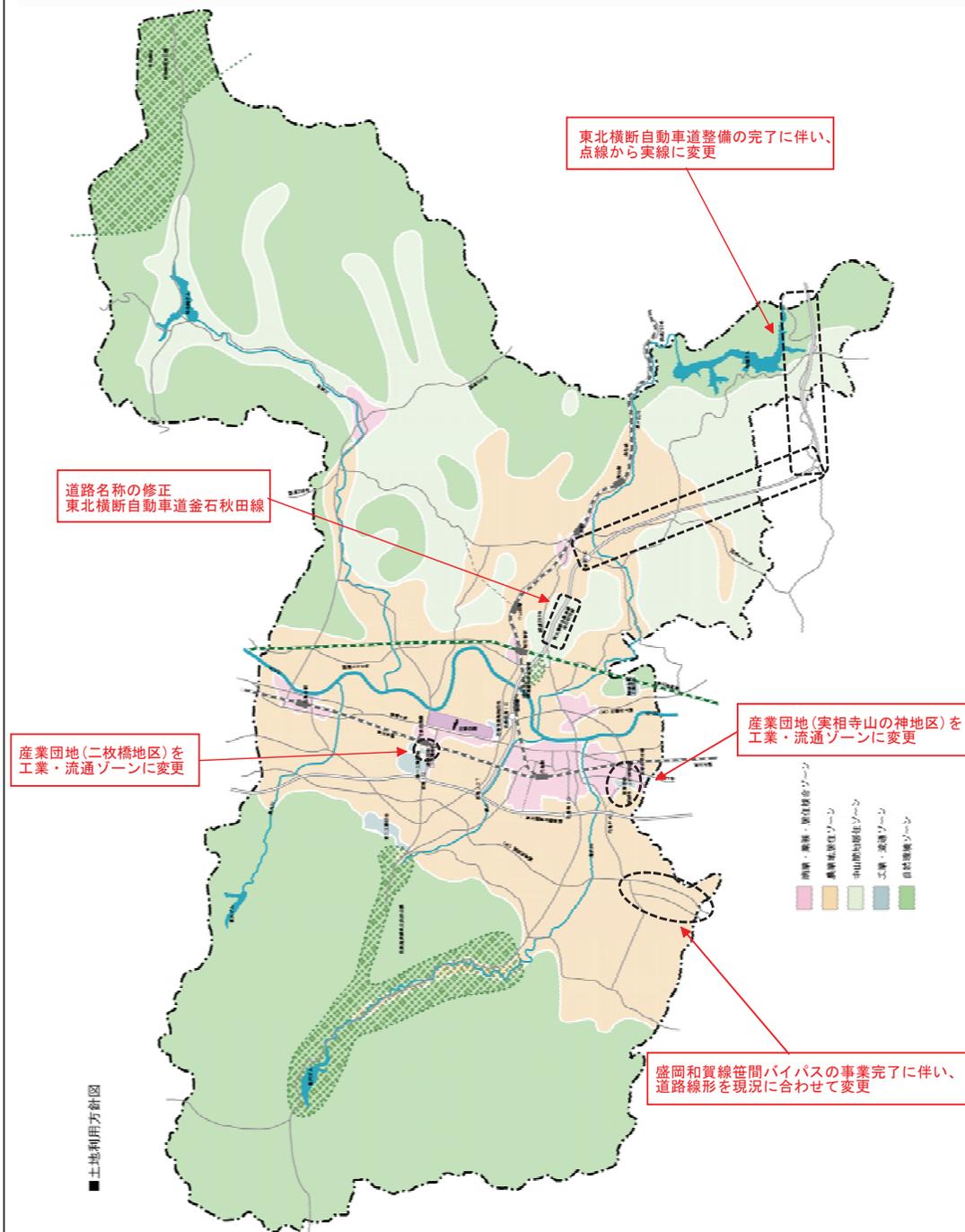


早池峰国定公園

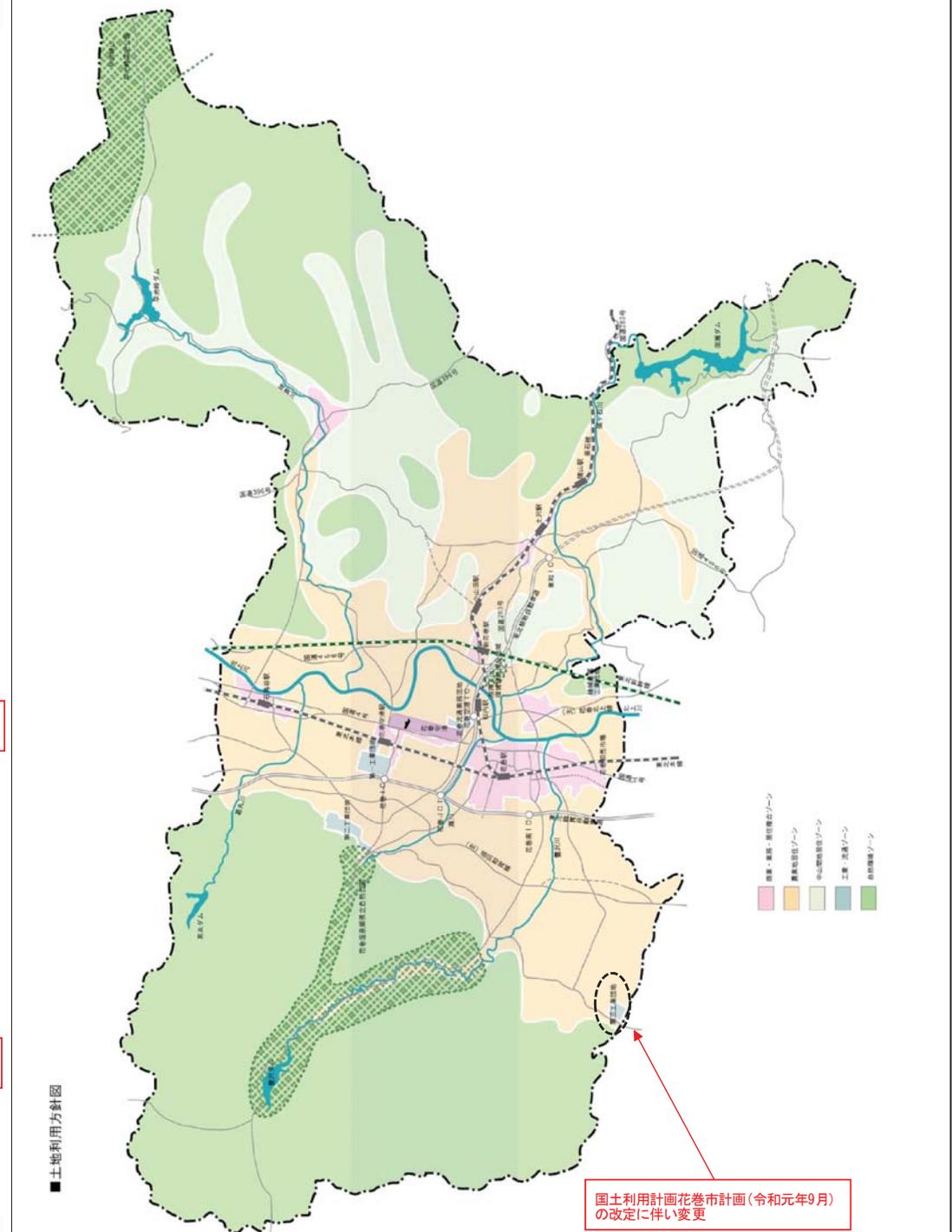


花巻温泉郷県立自然公園

<新>



<旧>



### (3) 交通体系整備

交通

- 将来都市構造の「軸」に対応し、ネットワークづくりの方針を示します。

#### 《基本的な方向性》

- 既存の交通施設を活かしながら、拠点間の連携、円滑な交通、災害時の代替路確保などに資するとともに、将来都市構造を誘導する道路ネットワークを整備します。
- 安全性や快適性の向上、生活交通の確保、交流人口の拡大など、地域特性に合わせた交通環境の整備と活用を図ります。

#### 国土・都市連携軸

広域的な交通体系の整備

- 南北・東西方向の広域交流・物流基盤として、東北縦貫自動車道の利用向上を図るとともに、東北横断自動車道**釜石秋田線**の早期完成を促進します。
- 北上市や紫波町などとネットワークする南北広域連絡道路として、国道4号の4車線化などの整備を促進します。

※道路名称の修正

#### 地域・拠点連携軸

拠点間を結ぶ交通体系の整備

- 総合サービス拠点、観光レクリエーション拠点、近隣市町の拠点地区などとの相互連絡路線として、国道283号や主要地方道盛岡和賀線、主要地方道花巻大曲線、主要地方道花巻北上線などの整備を働きかけます。
- 本市の骨格となる、既存市街地を中心とした総合サービス拠点同士を結ぶ拠点連携ルートの機能強化を図ります。

#### 市街地の道路

活力ある市街地を支える道路の整備

- 都市化を誘導する地区の主軸として、また市街地と周辺部を結ぶ幹線道路として、良好な市街地形成に必要な都市計画道路である山の神藤沢町線、下市鍋倉線などの整備を進めます。

### (3) 交通体系整備

交通

- 将来都市構造の「軸」に対応し、ネットワークづくりの方針を示します。

#### 《基本的な方向性》

- 既存の交通施設を活かしながら、拠点間の連携、円滑な交通、災害時の代替路確保などに資するとともに、将来都市構造を誘導する道路ネットワークを整備します。
- 安全性や快適性の向上、生活交通の確保、交流人口の拡大など、地域特性に合わせた交通環境の整備と活用を図ります。

#### 国土・都市連携軸

広域的な交通体系の整備

- 南北・東西方向の広域交流・物流基盤として、東北縦貫自動車道の利用向上を図るとともに、東北横断自動車道の早期完成を促進します。
- 北上市や紫波町などとネットワークする南北広域連絡道路として、国道4号の4車線化などの整備を促進します。

#### 地域・拠点連携軸

拠点間を結ぶ交通体系の整備

- 総合サービス拠点、観光レクリエーション拠点、近隣市町の拠点地区などとの相互連絡路線として、国道283号や主要地方道盛岡和賀線、主要地方道花巻大曲線、主要地方道花巻北上線などの整備を働きかけます。
- 本市の骨格となる、既存市街地を中心とした総合サービス拠点同士を結ぶ拠点連携ルートの機能強化を図ります。

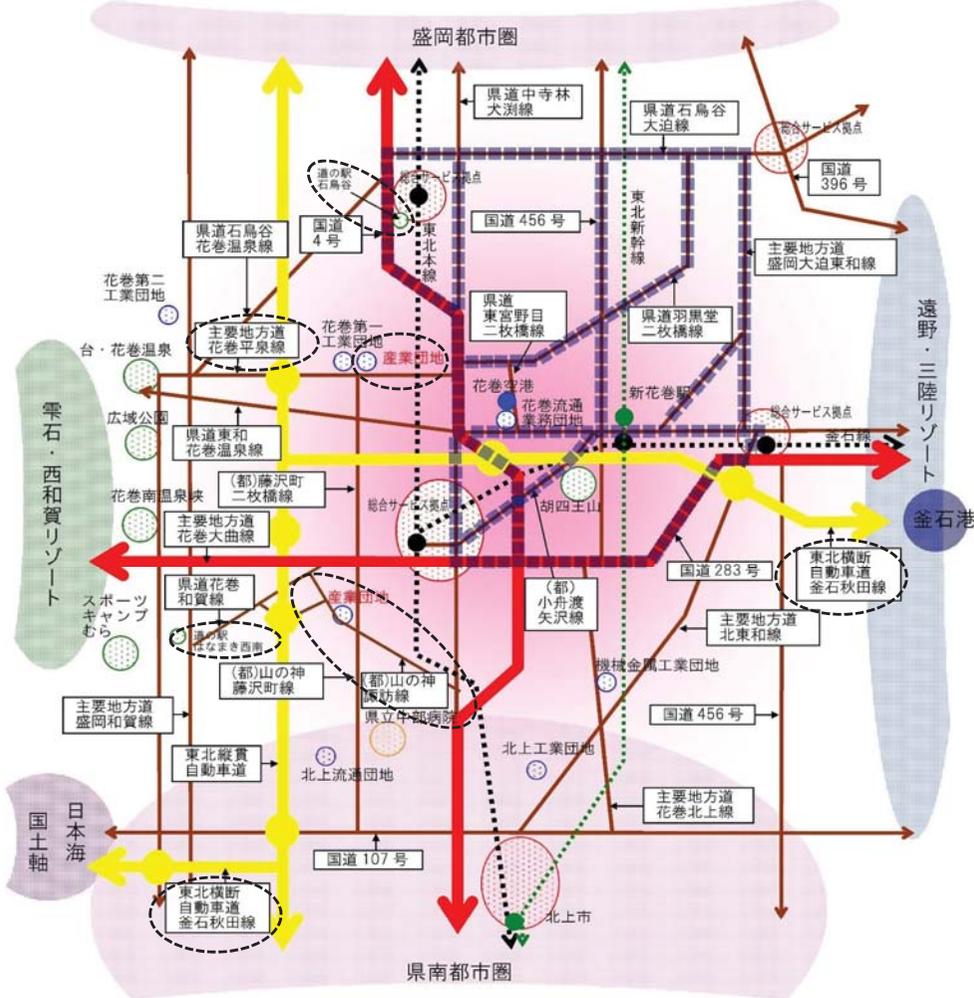
#### 市街地の道路

活力ある市街地を支える道路の整備

- 都市化を誘導する地区の主軸として、また市街地と周辺部を結ぶ幹線道路として、良好な市街地形成に必要な都市計画道路である山の神藤沢町線、下市鍋倉線などの整備を進めます。

[交通ネットワークの概念図]

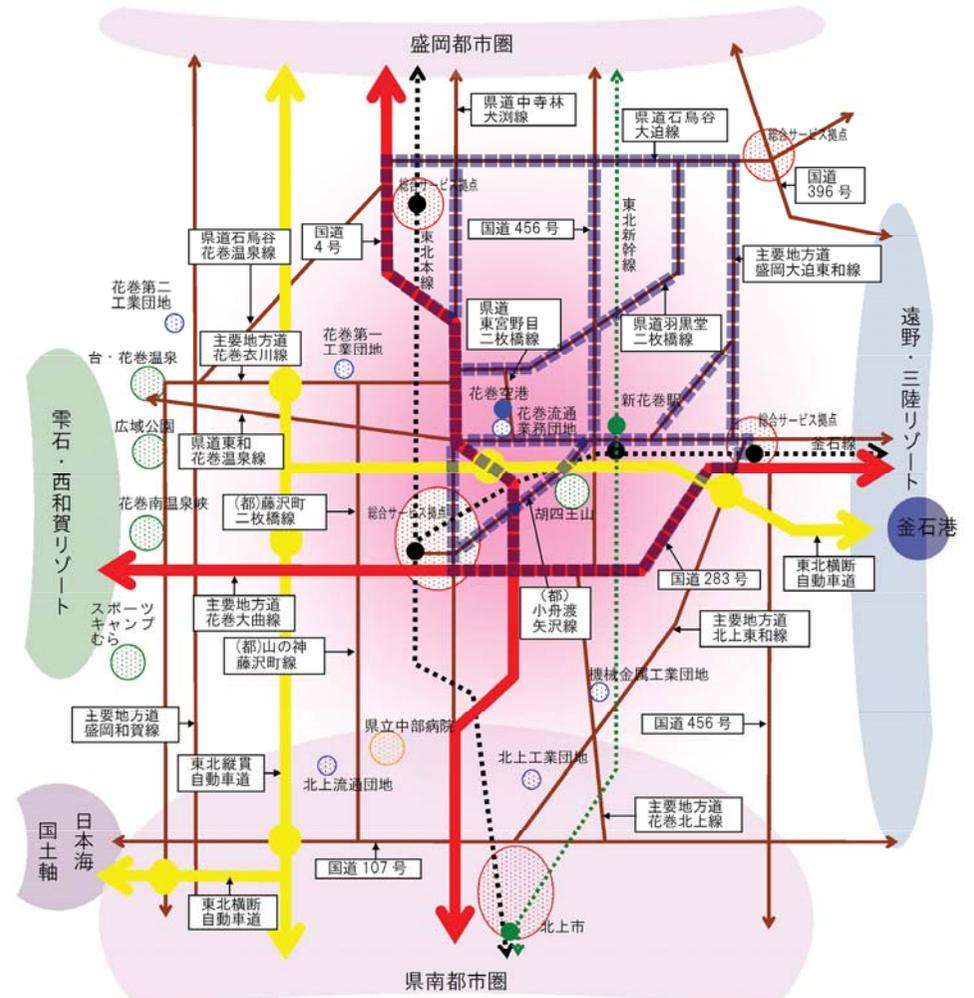
変更内容：  
 ・産業団地（二枚橋地区、実相寺山の神地区）の追加  
 ・観光レクリエーション拠点に道の駅（石鳥谷、はなまき西南）を追加  
 ・道路名称の修正



- 総合サービス拠点
- 観光レクリエーション拠点
- 高度医療拠点

■■■■■ 総合サービス拠点連携ルート

[交通ネットワークの概念図]



- 総合サービス拠点
- 観光レクリエーション拠点
- 高度医療拠点

■■■■■ 総合サービス拠点連携ルート

持続性のある交通体系

持続可能な都市づくりに向けた配慮

- 都市計画決定後、長期にわたり未着手となっている都市計画道路については、計画決定の経緯とその後の社会経済情勢の変化を踏まえ、検証をしたうえで、体系的な見直しを図ります。
- 幹線道路と有機的に連絡する安全で快適な生活道路の整備を進めます。
- 橋梁などの構造物の長寿命化に努め、既存施設の有効活用を図ります。
- 冬期の円滑な交通の確保・充実に努めます。

公共交通

公共交通の維持と充実

- 空の玄関口である花巻空港を拠点とした産業振興と交流人口の拡大に努めるとともに、空港の利用促進を図ります。
- 生活交通を維持するため、バス路線の見直しや、予約応答型交通手段の導入検討など、効率的で持続可能な公共交通システムの導入に努めます。

総合的な交通環境

交流人口の拡大を支援する交通環境の整備と活用

- 空港、新幹線や高速道路という高速交通体系を活かした交流人口の拡大を図ります。
- 観光客が分かりやすい案内板の整備や駐車場の確保などにより、観光客の迅速な誘導に努めます。
- 道の駅がもつ道路情報・観光情報の発信機能を活用するとともに、特産物販売や地域情報の提供により、地場産業の振興や地域の活性化を図ります。

※文言の追加

持続性のある交通体系

持続可能な都市づくりに向けた配慮

- 都市計画決定後、長期にわたり未着手となっている都市計画道路については、計画決定の経緯とその後の社会経済情勢の変化を踏まえ、検証をしたうえで、体系的な見直しを図ります。
- 幹線道路と有機的に連絡する安全で快適な生活道路の整備を進めます。
- 橋梁などの構造物の長寿命化に努め、既存施設の有効活用を図ります。
- 冬期の円滑な交通の確保・充実に努めます。

公共交通

公共交通の維持と充実

- 空の玄関口である花巻空港を拠点とした産業振興と交流人口の拡大に努めるとともに、空港の利用促進を図ります。
- 生活交通を維持するため、バス路線の見直しや、予約応答型交通手段の導入検討など、効率的で持続可能な公共交通システムの導入に努めます。

総合的な交通環境

交流人口の拡大を支援する交通環境の整備と活用

- 空港や新幹線という高速交通体系を活かした交流人口の拡大を図ります。
- 観光客が分かりやすい案内板の整備や駐車場の確保などにより、観光客の迅速な誘導に努めます。
- 道の駅がもつ道路情報・観光情報の発信機能を活用するとともに、特産物販売や地域情報の提供により、地場産業の振興や地域の活性化を図ります。



緑地

既存の緑の保全と有効活用（里山の保全ゾーン、農地や屋敷林の保全ゾーン）

- 里山は、中山間地の暮らしや景観に欠かせない構成要素であるとともに、自然とふれあえる場でもあることから、保全と有効活用に努めます。
- 市街地周辺に広がる農地や屋敷林について市民の理解を広め、その保全に努めます。
- 豊沢川などの河川緑地の保全を図るとともに、市街地内の河川沿いの歩行者空間の魅力向上を図ります。
- 史跡や観光・レクリエーション施設周辺では、山林の保全を図るとともに、樹木の保存などを促進し、緑豊かな空間づくりを進めます。

緑化

都市緑化や観光地緑化の推進（市街地の緑化ゾーン、工業団地の緑化ゾーン）

- 市街地においては、地区計画や協定などによる緑化を図り、潤いのある環境を形成します。
- 工業団地や産業団地、公共公益施設などにおいては、周辺環境に調和した緑化を誘導します。
- 沿道住民や事業所の協力を得ながら、道路沿いの花壇の整備を進めます。
- 市街地の観光施設周辺の緑の保全や緑化を進め、彩りと潤いのある環境を形成します。

※文言の追加

緑地

既存の緑の保全と有効活用（里山の保全ゾーン、農地や屋敷林の保全ゾーン）

- 里山は、中山間地の暮らしや景観に欠かせない構成要素であるとともに、自然とふれあえる場でもあることから、保全と有効活用に努めます。
- 市街地周辺に広がる農地や屋敷林について市民の理解を広め、その保全に努めます。
- 豊沢川などの河川緑地の保全を図るとともに、市街地内の河川沿いの歩行者空間の魅力向上を図ります。
- 史跡や観光・レクリエーション施設周辺では、山林の保全を図るとともに、樹木の保存などを促進し、緑豊かな空間づくりを進めます。

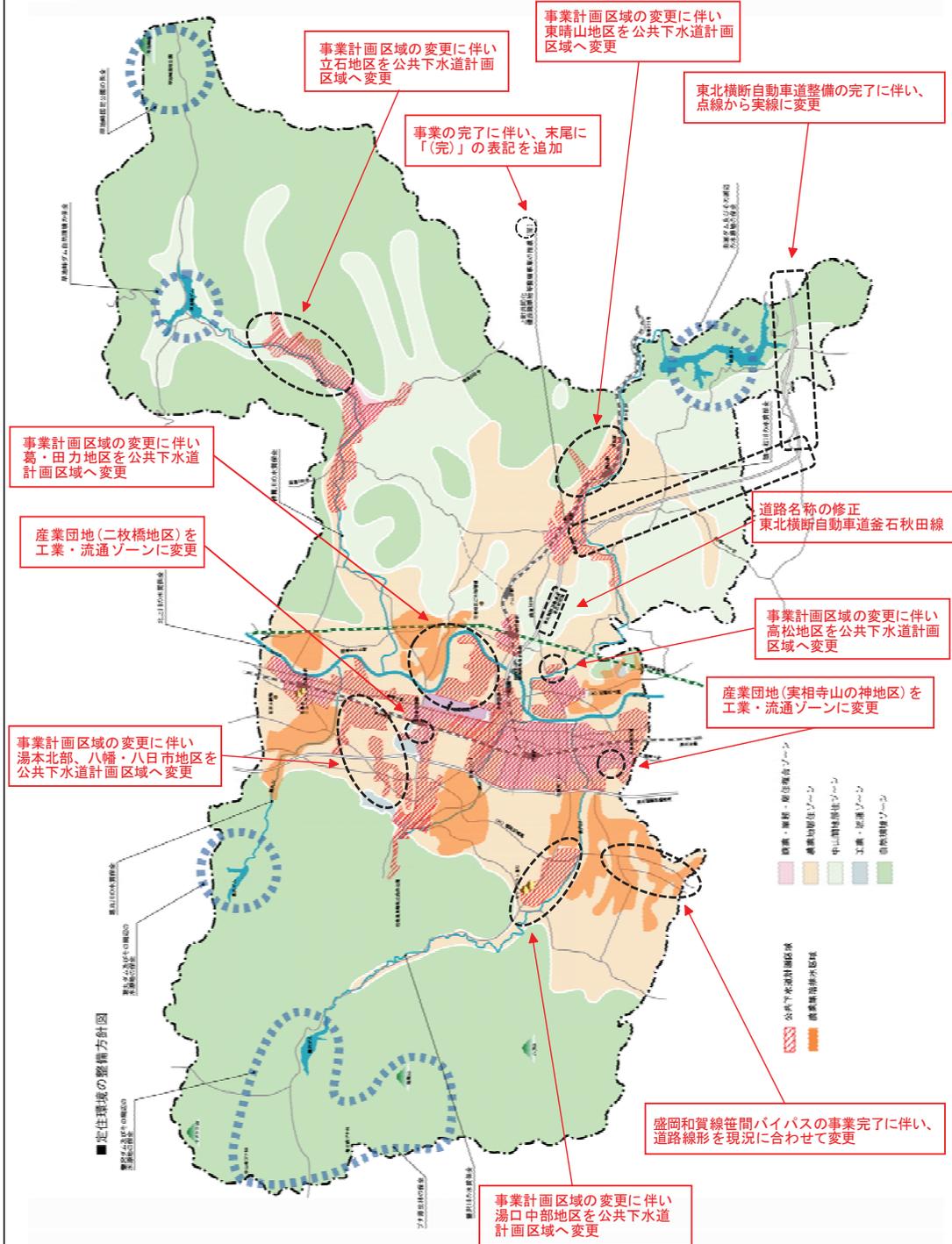
緑化

都市緑化や観光地緑化の推進（市街地の緑化ゾーン、工業団地の緑化ゾーン）

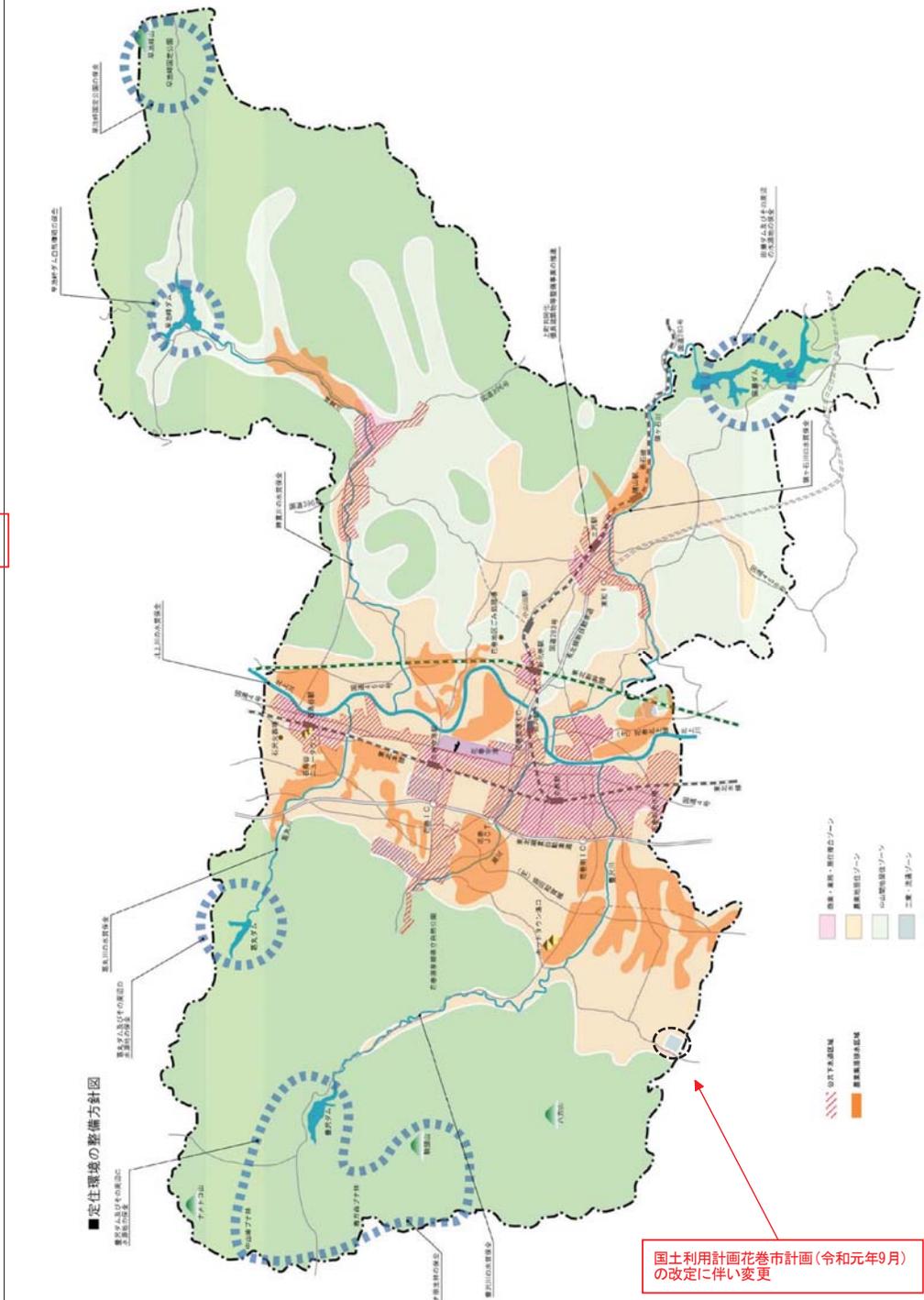
- 市街地においては、地区計画や協定などによる緑化を図り、潤いのある環境を形成します。
- 工業団地や公共公益施設などにおいては、周辺環境に調和した緑化を誘導します。
- 沿道住民や事業所の協力を得ながら、道路沿いの花壇の整備を進めます。
- 市街地の観光施設周辺の緑の保全や緑化を進め、彩りと潤いのある環境を形成します。



<新>



<旧>



## (6) 景観形成

景観

- 景観形成及び景観活用の方針を示します。

### 《基本的な方向性》

- 長い歴史の中で、自然と人間の営みが積み重なって形成された景観の継承と、幸せを感じられる理想のまちイーハトーブの風景づくりに努め、住む人が誇りに思い、訪れる人を魅了する都市づくりを目指します。
- 市民との協働による景観計画の策定など、景観形成の総合的な推進体制づくりに努めます。

### 自然景観・中山間地景観・田園景観

自然を活かした景観の形成

- 早池峰国定公園や花巻温泉郷県立自然公園などの優れた緑の山なみに囲まれた自然景観を保全します。
- 胡四王山などの見晴らしの良い地点では、眺望を楽しめる場として利活用していきます。
- 開発行為や野立て広告などの適正な規制と誘導による、良好な中山間地景観・田園景観の形成を図ります。
- 開放的な田園地帯のなかに屋敷林に囲まれた散居風景が広がる扇状地や、農地が階段状に広がる中山間地の風景など、特色ある景観の保全に努めます。

### 市街地景観・工業団地景観

快適さを感じる都市景観の形成

- 交通拠点や多くの人が集まる地区では、地域の顔としてゆとりとシンボル性ある街並み形成を図ります。
- 商店街においてはこれまでもベンチやオブジェの設置などの取組みがなされており、今後も出会いと賑わいの感じられる景観づくりに努めます。
- 市街地においては、地区計画やまちづくり協定などを活用し、建物デザイン、色彩の調和、生垣づくりなどによる、住民主体の景観づくりを推進します。
- 工業団地や産業団地においては、緩衝緑地帯の確保や修景木の植栽など、周辺環境と調和した景観形成を誘導します。



花巻流通業務団地

※文言の追加

## (6) 景観形成

景観

- 景観形成及び景観活用の方針を示します。

### 《基本的な方向性》

- 長い歴史の中で、自然と人間の営みが積み重なって形成された景観の継承と、幸せを感じられる理想のまちイーハトーブの風景づくりに努め、住む人が誇りに思い、訪れる人を魅了する都市づくりを目指します。
- 市民との協働による景観計画の策定など、景観形成の総合的な推進体制づくりに努めます。

### 自然景観・中山間地景観・田園景観

自然を活かした景観の形成

- 早池峰国定公園や花巻温泉郷県立自然公園などの優れた緑の山なみに囲まれた自然景観を保全します。
- 胡四王山などの見晴らしの良い地点では、眺望を楽しめる場として利活用していきます。
- 開発行為や野立て広告などの適正な規制と誘導による、良好な中山間地景観・田園景観の形成を図ります。
- 開放的な田園地帯のなかに屋敷林に囲まれた散居風景が広がる扇状地や、農地が階段状に広がる中山間地の風景など、特色ある景観の保全に努めます。

### 市街地景観・工業団地景観

快適さを感じる都市景観の形成

- 交通拠点や多くの人が集まる地区では、地域の顔としてゆとりとシンボル性ある街並み形成を図ります。
- 商店街においてはこれまでもベンチやオブジェの設置などの取組みがなされており、今後も出会いと賑わいの感じられる景観づくりに努めます。
- 市街地においては、地区計画やまちづくり協定などを活用し、建物デザイン、色彩の調和、生垣づくりなどによる、住民主体の景観づくりを推進します。
- 工業団地においては、緩衝緑地帯の確保や修景木の植栽など、周辺環境と調和した景観形成を誘導します。



花巻流通業務団地

## (2) 西部地域



地域の  
将来像

### 恵まれた大地を活かした生産基地形成と湯の郷

主な特性 優良農地や豊富な観光資源を有し、工業開発も進む地域

土地利用

- ◇本市の農業・工業の展開を担う合理的かつ効率的な土地利用
- 本地域の大部分を占める農地は、農業施策との連携により優良農地として保全を図ります。
- 本市における工業集積の一角を担う地域として、花巻第二工業団地への企業立地の促進を図ります。

交通

- ◇観光入込みと産業立地を誘引する交通ネットワークの整備
- 空港・駅・インターチェンジなどの交通結節点や総合サービス拠点と本地域の観光拠点を連絡する道路網の構築を図るとともに、主要地方道盛岡和賀線及び花巻PAのスマートインターチェンジの整備促進により、来訪者の利便性向上を図ります。
- 道の駅はなまき西南の整備により、通行者の利便性向上と交流人口の拡大を図るとともに、地場産業の振興と活性化を促進します。

現施策と整合させるため、  
内容を修正

緑地

- ◇緑豊かな観光・産業地づくり
- 拠点的な公園・緑地施設である、花巻温泉郷県立自然公園や花巻広域公園、平塚・花巻交流の森、スポーツキャンプむらの適正な維持管理を図り、自然に親しめるレクリエーションゾーンの形成を図ります。
- 豊沢川などの河川中流部の河川緑地の保全を図るとともに、人と生き物にやさしい空間づくりを進めます。

定住環境

- ◇快適で暮らしやすい環境づくり
- 公共下水道や農業集落排水事業、浄化槽整備事業を推進するとともに、汚水処理施設の利用促進により、住み良い集落環境づくりを進めます。
- 工業集積に伴う勤労者世帯などの定住や転入を図るため、工業・流通ゾーンと農業地居住ゾーンの明確な区分により、田園環境や居住環境の保全に努め、緑に恵まれた住宅地の形成を図ります。

景観

- ◇風情ある温泉地景観の形成と田園景観の保全
- 清流沿いの立地環境を活かしながら、風情が感じられる温泉地景観の形成に努めます。
- 開放的な田園地帯のなかの屋敷林に囲まれた散居風景や、円万寺展望地の眺望景観の保全に努めます。
- 清水寺や水分神社、高村山荘周辺などの文化的景観を保全します。

## (2) 西部地域



地域の  
将来像

### 恵まれた大地を活かした生産基地形成と湯の郷

主な特性 優良農地や豊富な観光資源を有し、工業開発も進む地域

土地利用

- ◇本市の農業・工業の展開を担う合理的かつ効率的な土地利用
- 本地域の大部分を占める農地は、農業施策との連携により優良農地として保全を図ります。
- 本市における工業集積の一角を担う地域として、花巻第二工業団地及び(仮称)花巻第三工業団地への企業立地の促進を図ります。

国土利用計画花巻市計画(令和元年9月)  
の改定に伴い変更

交通

- ◇観光入込みと産業立地を誘引する交通ネットワークの整備
- 空港・駅・インターチェンジなどの交通結節点や総合サービス拠点と本地域の観光拠点を連絡する道路網の構築を図るとともに、主要地方道盛岡和賀線の整備を促進します。

緑地

- ◇緑豊かな観光・産業地づくり
- 拠点的な公園・緑地施設である、花巻温泉郷県立自然公園や花巻広域公園、平塚・花巻交流の森、スポーツキャンプむらの適正な維持管理を図り、自然に親しめるレクリエーションゾーンの形成を図ります。
- 豊沢川などの河川中流部の河川緑地の保全を図るとともに、人と生き物にやさしい空間づくりを進めます。

定住環境

- ◇快適で暮らしやすい環境づくり
- 公共下水道や農業集落排水事業、浄化槽整備事業を推進するとともに、汚水処理施設の利用促進により、住み良い集落環境づくりを進めます。
- 工業集積に伴う勤労者世帯などの定住や転入を図るため、工業・流通ゾーンと農業地居住ゾーンの明確な区分により、田園環境や居住環境の保全に努め、緑に恵まれた住宅地の形成を図ります。

景観

- ◇風情ある温泉地景観の形成と田園景観の保全
- 清流沿いの立地環境を活かしながら、風情が感じられる温泉地景観の形成に努めます。
- 開放的な田園地帯のなかの屋敷林に囲まれた散居風景や、円万寺展望地の眺望景観の保全に努めます。
- 清水寺や水分神社、高村山荘周辺などの文化的景観を保全します。

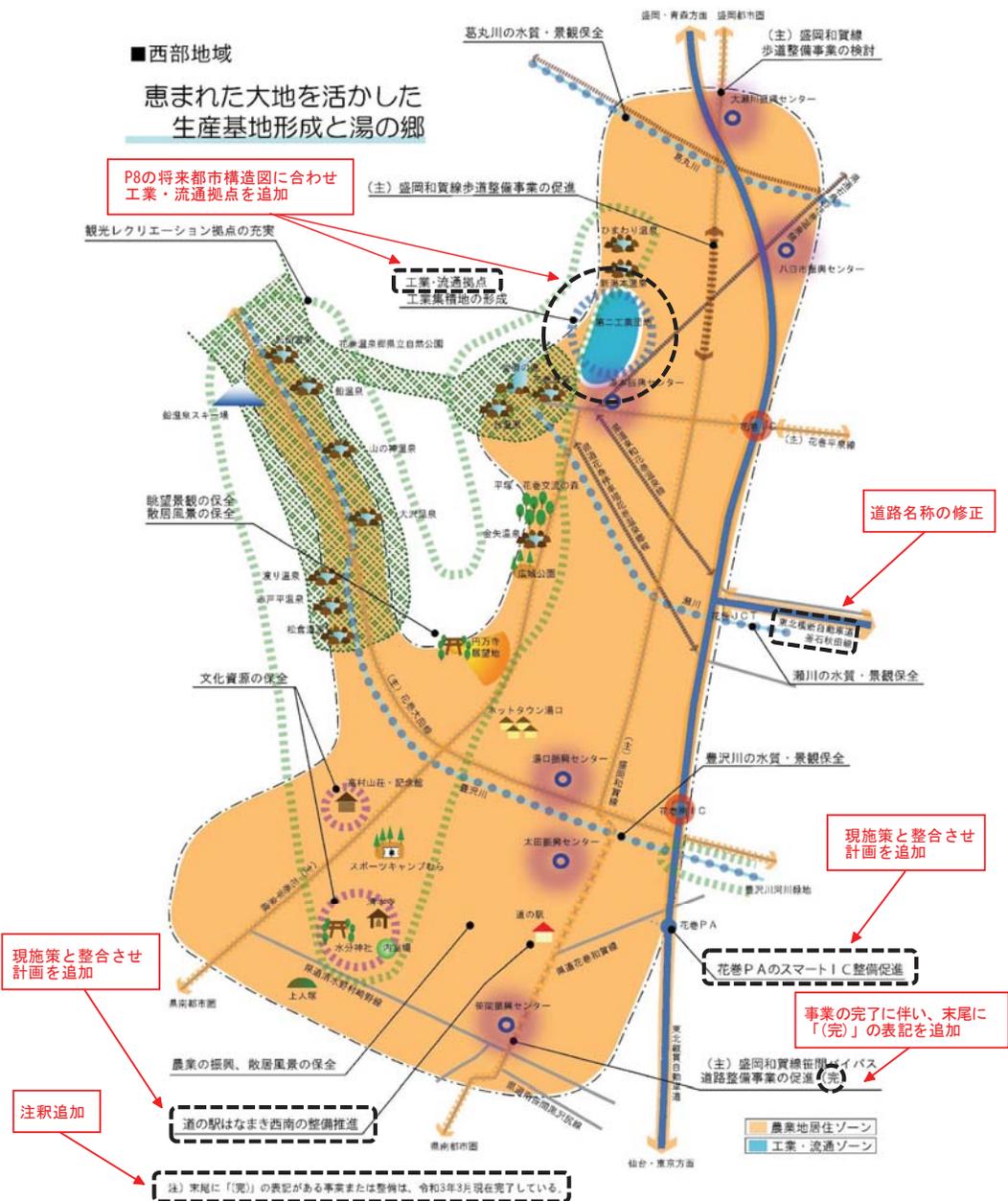
安全安心

- ◇安心して暮らせる環境づくり
- 土石流危険区域や急傾斜地崩壊危険箇所における宅地化の抑制と防災事業の促進を図ります。

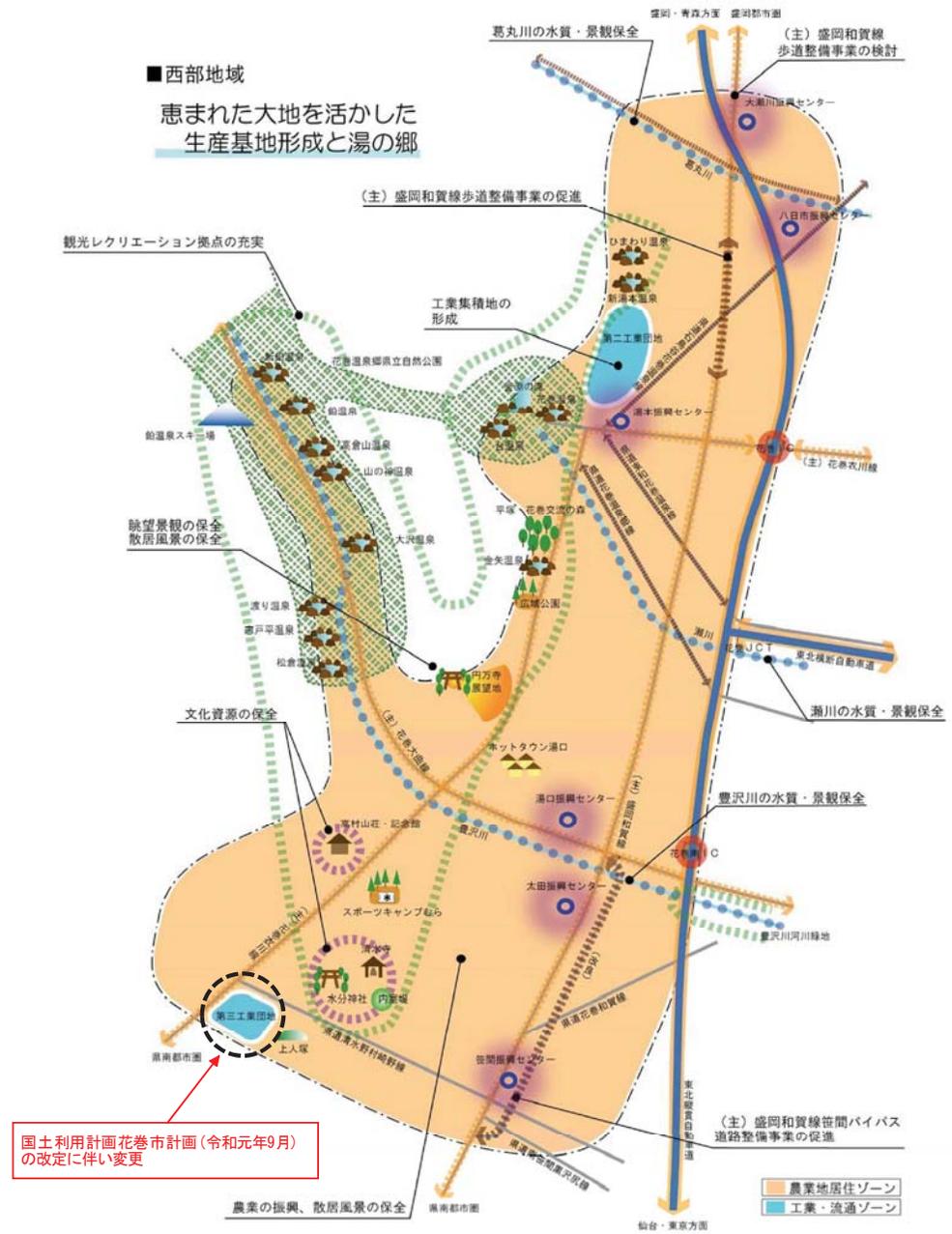
安全安心 ◇安心して暮らせる環境づくり

- 土石流危険区域や急傾斜地崩壊危険箇所における宅地化の抑制と防災事業の促進を図ります。

■西部地域  
恵まれた大地を活かした  
生産基地形成と湯の郷



■西部地域  
恵まれた大地を活かした  
生産基地形成と湯の郷



変更内容：現施策と整合させるため、内容を修正

### (3) 中部地域



地域の  
将来像

#### 多彩な機能が集積し メリハリのある都市空間

主な特性 本線沿いに市街地が連担して形成された地域

土地利用

##### ◇多彩な都市活動を支える都市基盤の形成

- 花巻地域・石鳥谷地域の中心市街地を総合サービス拠点と位置づけ、基盤整備済みの地区や公共施設跡地などへの民間活力導入により都市機能の充実を促進します。
- 用途地域に囲まれている上諏訪及び南新田の各地区において、優良な開発が見込まれる場合には、農用地との調整を図りながら用途地域に指定し、連続して一体性を持つ都市的土地利用を誘導します。
- 商店街では、便利で楽しく買い物ができる環境づくりや、魅力ある個店の集積に努め、市民が歩いて買い物ができる商店街形成を目指します。
- 既存工業団地への企業誘致を進めるとともに、必要に応じて花巻第一工業団地及び花巻機械金属工業団地の隣接地において工業地の拡大を図ります。また、都市計画道路山の神諏訪線付近に産業団地を整備し、実相寺山の神地区において工業・流通拠点の形成を図ります。
- 用途地域が指定されていない白地地域の農業集落地域においては、農地と調和した住み良い集落環境づくりを進めます。

交通

##### ◇広域交通の利便性向上とコンパクトシティを支える交通網の整備

- 花巻駅、新花巻駅、花巻空港を結節点として、拠点間を有機的にネットワークする幹線道路の整備や花巻PAのスマートインターチェンジの整備促進による高速交通体系を活かした交流人口の拡大を図ります。
- 国土連携軸や都市連携軸の強化のため、国道4号の4車線化及び主要地方道花巻北上線の整備を促進します。
- 交通の円滑化と安全確保のため、都市計画道路山の神藤沢町線、都市計画道路下巾鍋倉線、都市計画道路山の神諏訪線や市道上町成田線の整備を進めます。
- 空の玄関口である花巻空港の利用促進を図ります。
- 市街地循環バスや県立中部病院、岩手医科大学附属病院へのアクセス確保など、地域公共交通の利便性の向上に努めます。
- 道の駅石鳥谷の駐車場拡張や施設の改修再編を行い、通行者の利便性向上と交流人口の拡大を図るとともに、地場産業の振興と活性化を促進します。

### (3) 中部地域



地域の  
将来像

#### 多彩な機能が集積し メリハリのある都市空間

主な特性 本線沿いに市街地が重担して形成された地域

土地利用

##### ◇多彩な都市活動を支える都市基盤の形成

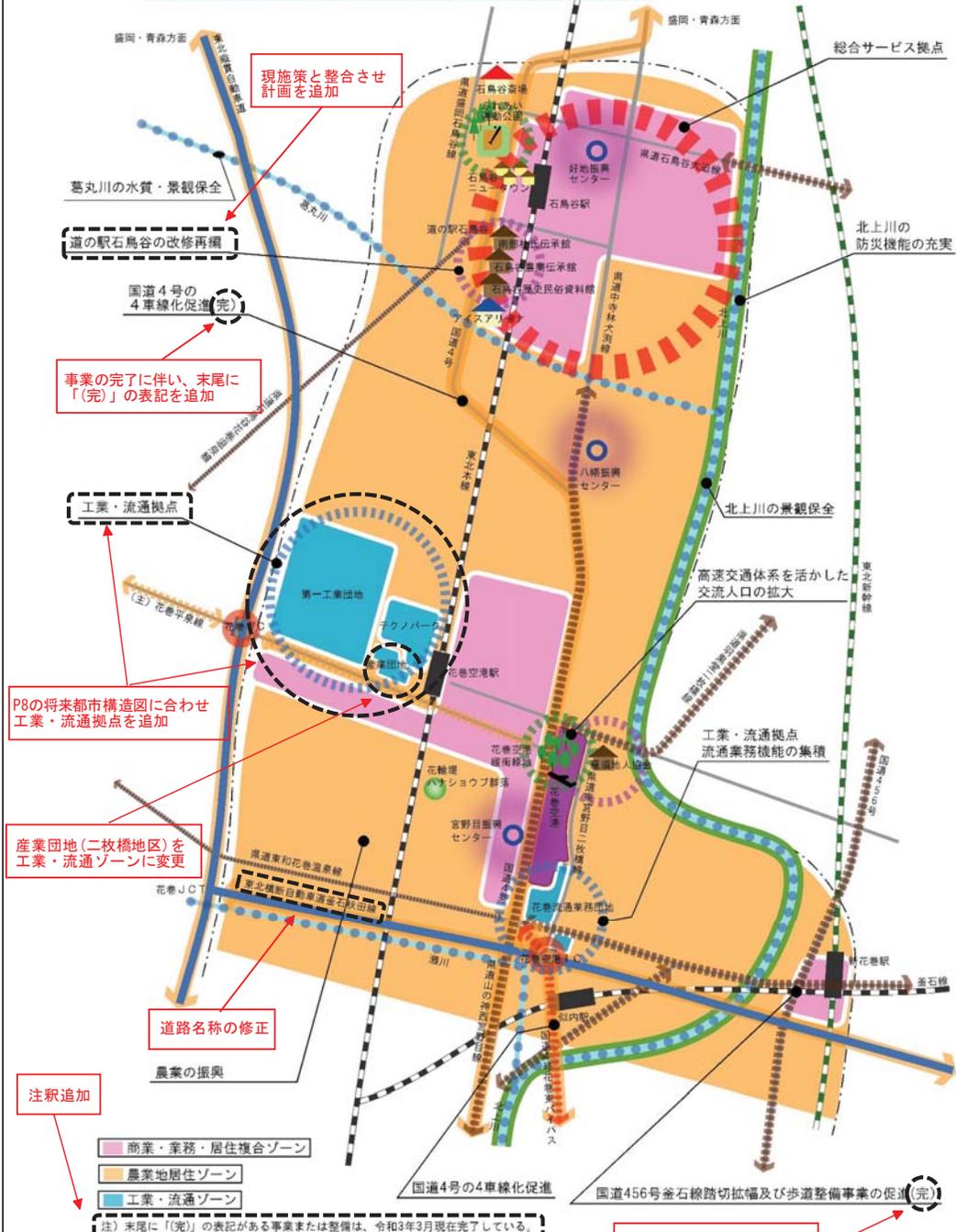
- 花巻地域・石鳥谷地域の中心市街地を総合サービス拠点と位置づけ、基盤整備済みの地区や公共施設跡地などへの民間活力導入により都市機能の充実を促進します。
- 用途地域に囲まれている上諏訪及び南新田の各地区において、優良な開発が見込まれる場合には、農用地との調整を図りながら用途地域に指定し、連続して一体性を持つ都市的土地利用を誘導します。
- 商店街では、便利で楽しく買い物ができる環境づくりや、魅力ある個店の集積に努め、市民が歩いて買い物ができる商店街形成を目指します
- 花巻流通業務団地への企業誘致を進めるとともに、必要に応じて花巻第一工業団地及び花巻機械金属工業団地の隣接地において工業地の拡大を図ります。
- 用途地域が指定されていない白地地域の農業集落地域においては、農地と調和した住み良い集落環境づくりを進めます。

交通

##### ◇広域交通の利便性向上とコンパクトシティを支える交通網の整備

- 花巻駅、新花巻駅、花巻空港を結節点として、拠点間を有機的にネットワークする幹線道路の整備を進め、高速交通体系を活かした交流人口の拡大を図ります。
- 国土連携軸や都市連携軸の強化のため、国道4号の4車線化及び主要地方道花巻北上線の整備を促進します。
- 交通の円滑化と安全確保のため、都市計画道路山の神藤沢町線や都市計画道路下山鍋倉線の整備を進めます。
- 空の玄関口である花巻空港の利用促進を図ります。
- ふくろう号や県立中部病院へのアクセス確保など、地域公共交通の利便性の向上に努めます。

### ■中部地域(北ブロック) 多彩な機能が集積しメリハリのある都市空間



現施策と整合させ計画を追加

葛丸川の水質・景観保全

道の駅石鳥谷の改修再編

国道4号の4車線化促進(完)

事業の完了に伴い、末尾に「(完)」の表記を追加

工業・流通拠点

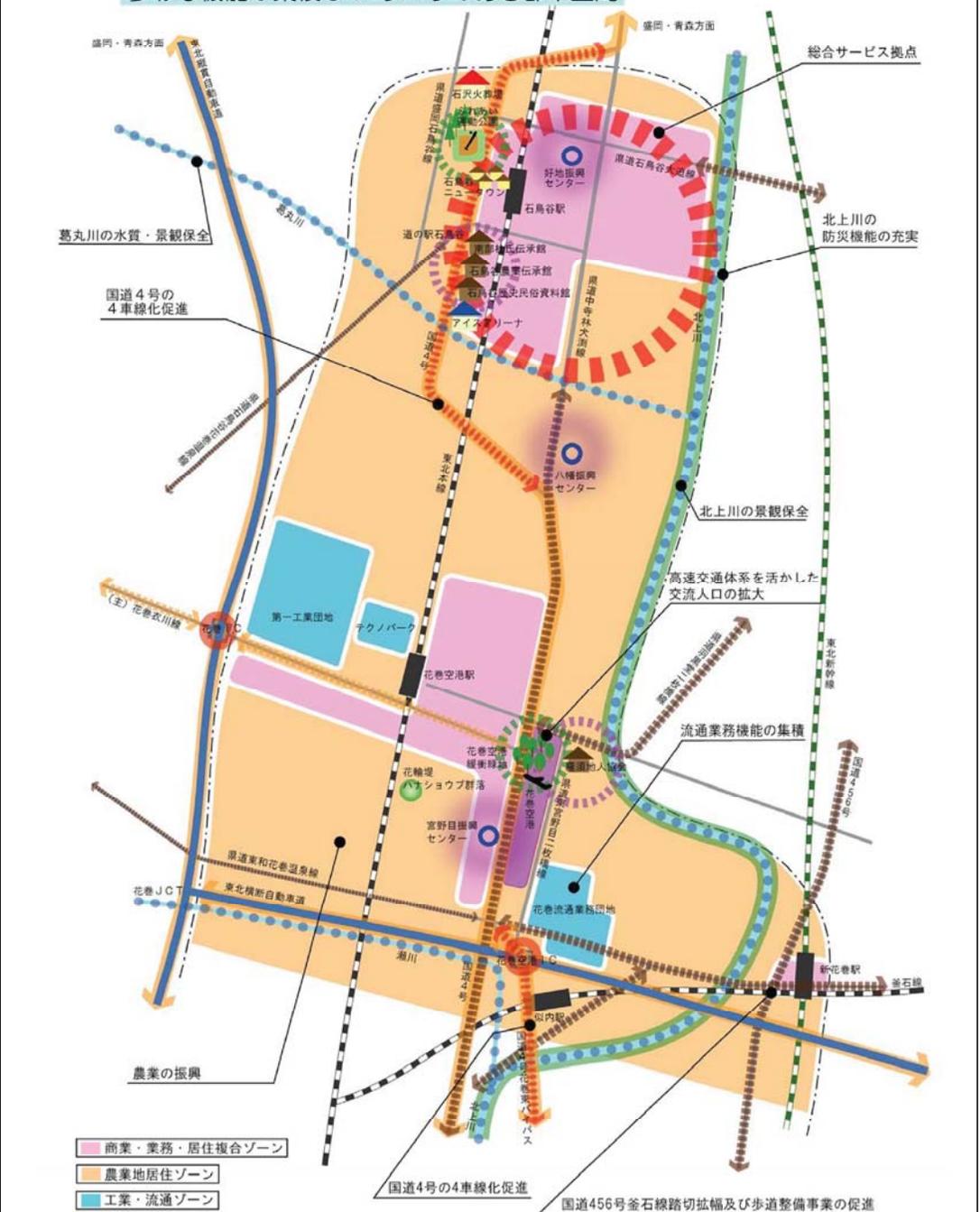
P8の将来都市構造図に合わせ工業・流通拠点を追加

産業団地(二枚橋地区)を工業・流通ゾーンに変更

道路名称の修正

注釈追加

### ■中部地域(北ブロック) 多彩な機能が集積しメリハリのある都市空間



現施策と整合させ計画を追加

葛丸川の水質・景観保全

道の駅石鳥谷の改修再編

国道4号の4車線化促進

事業の完了に伴い、末尾に「(完)」の表記を追加

工業・流通拠点

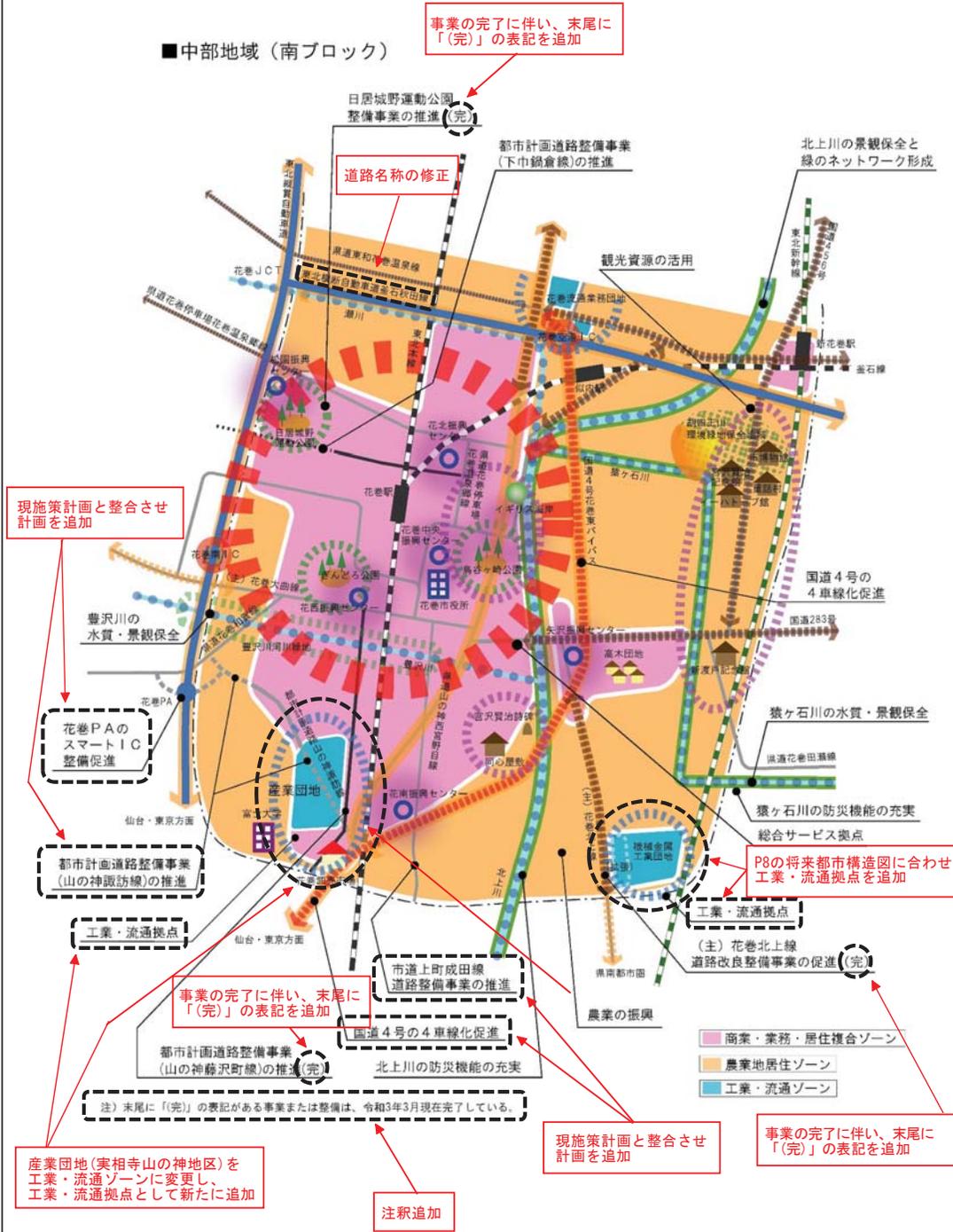
P8の将来都市構造図に合わせ工業・流通拠点を追加

産業団地(二枚橋地区)を工業・流通ゾーンに変更

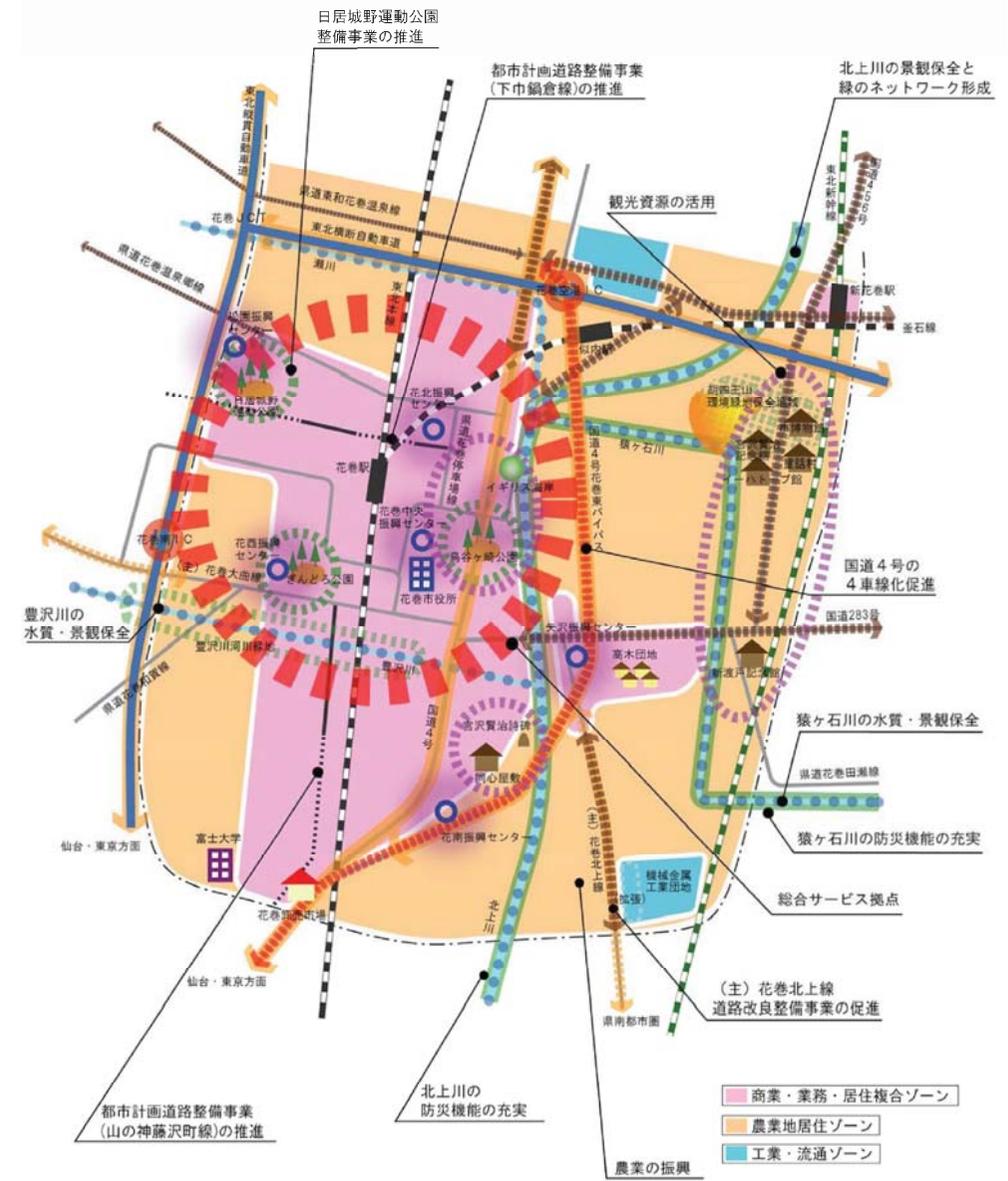
道路名称の修正

注釈追加

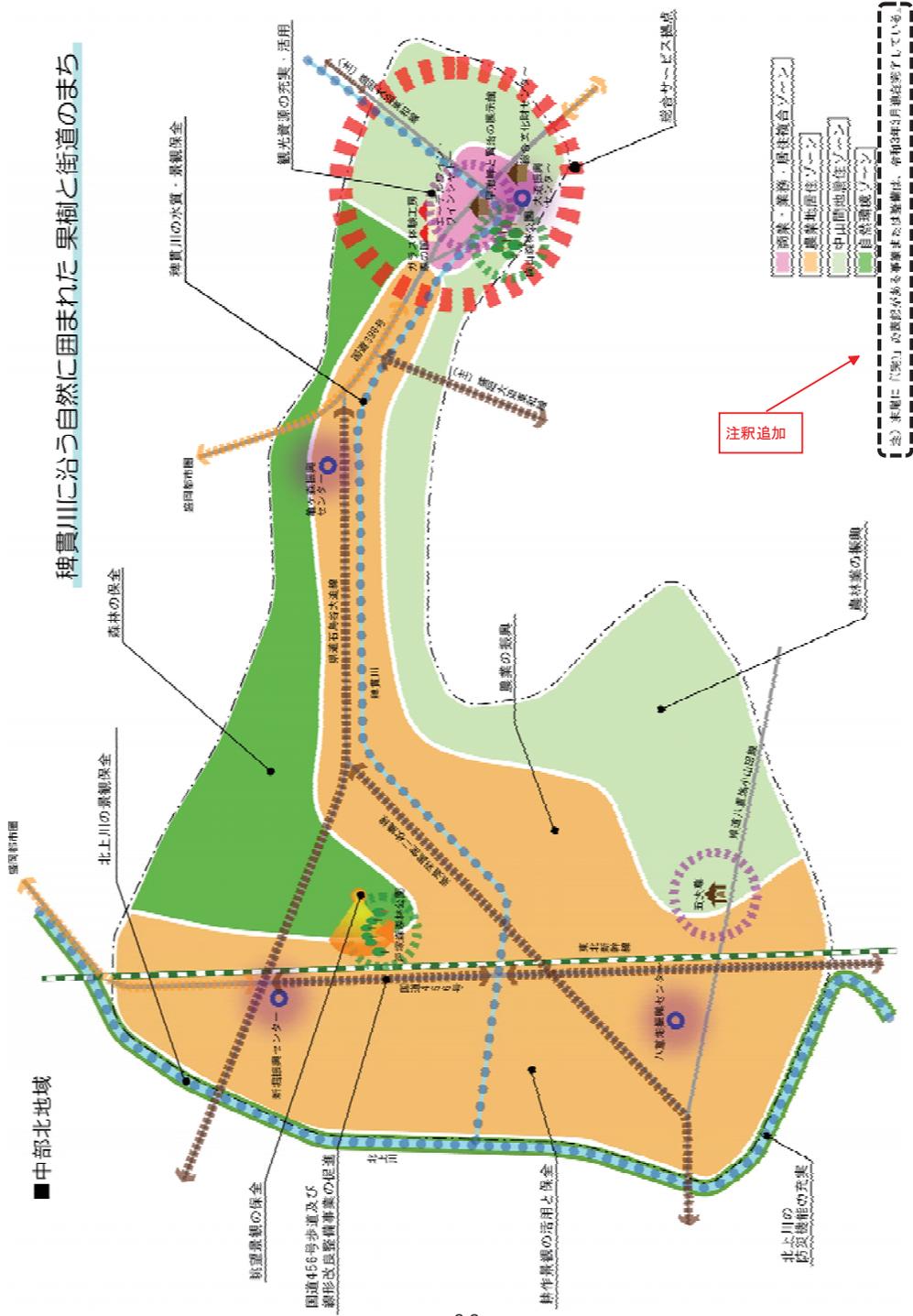
■中部地域（南ブロック）



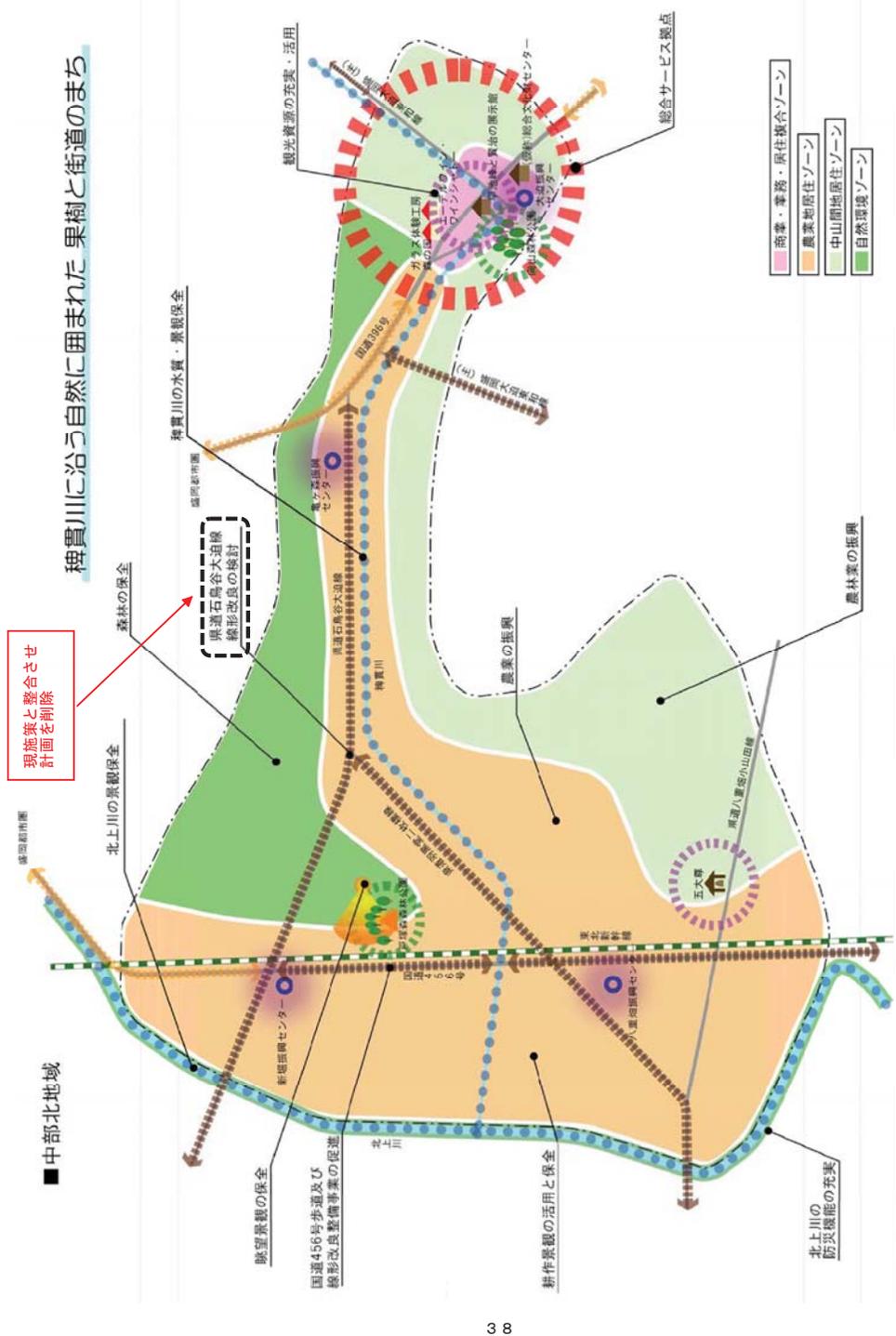
■中部地域（南ブロック）



### 稗貫川に沿う自然に囲まれた果樹と街道のまち

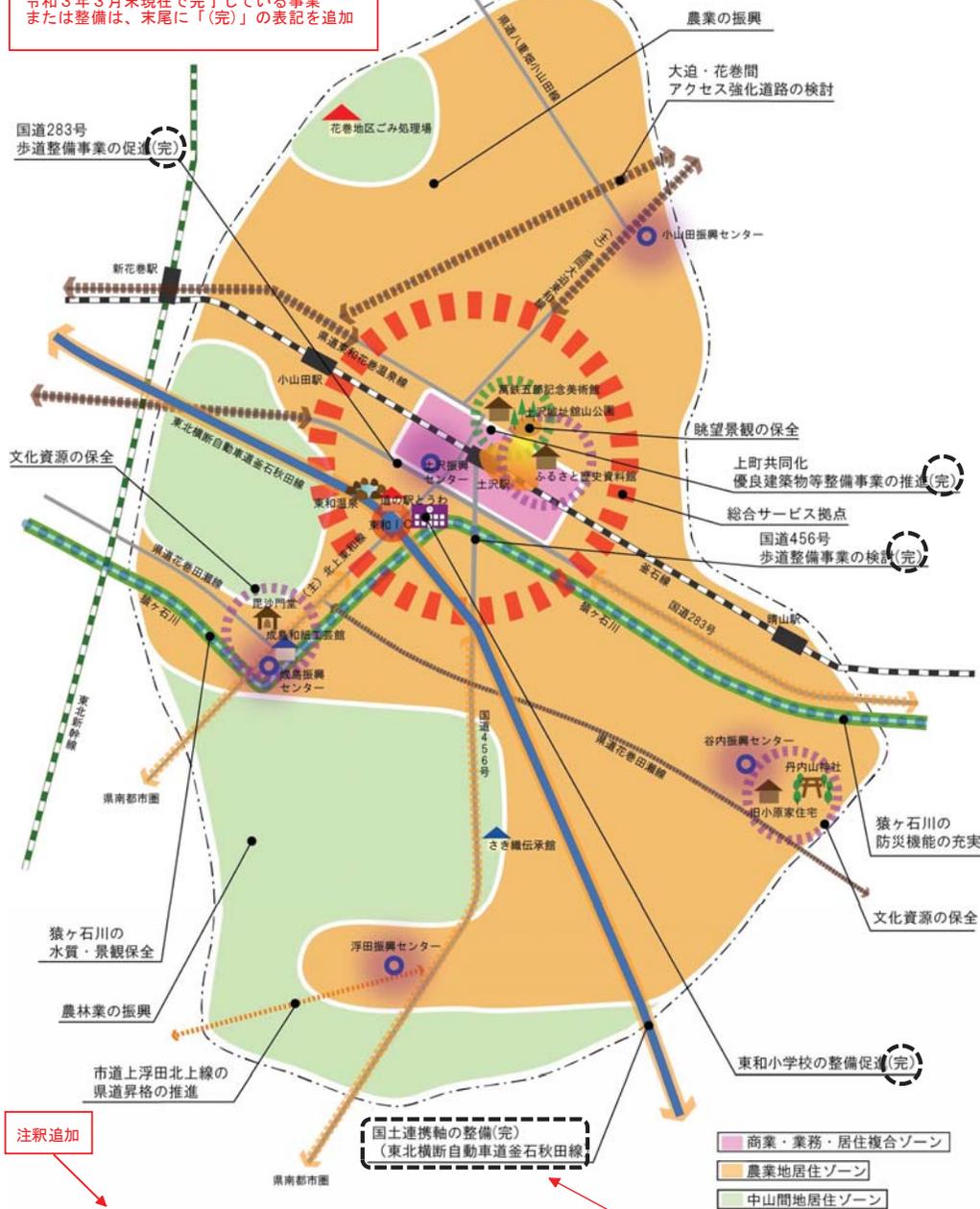


### 稗貫川に沿う自然に囲まれた果樹と街道のまち



■中部南地域 恵み豊かな自然の保全と、田園文化を活かした交流のまち

変更内容：  
令和3年3月末現在で完了している事業  
または整備は、末尾に「(完)」の表記を追加

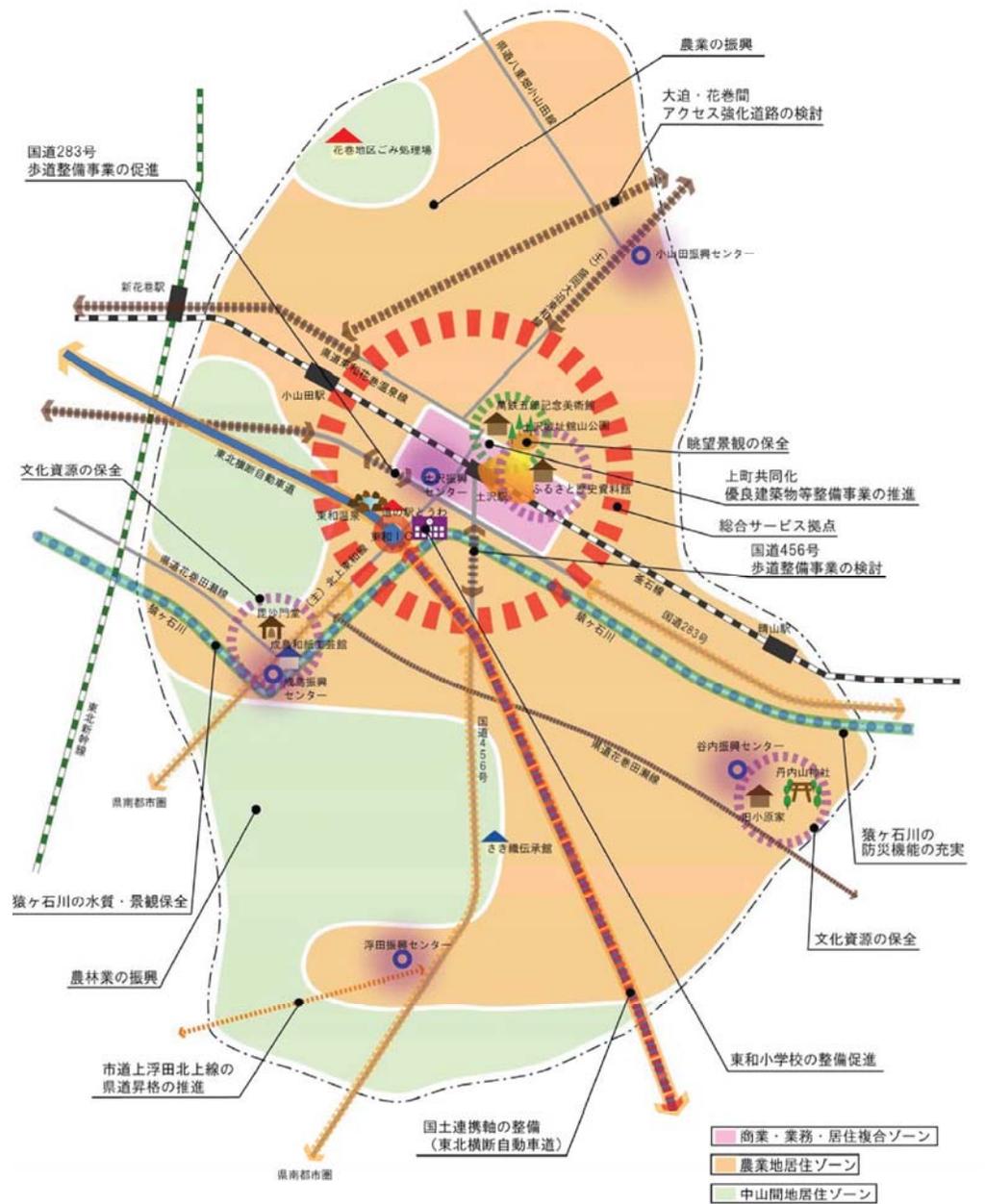


注釈追加

注) 末尾に「(完)」の表記がある事業または整備は、令和3年3月末現在完了している。

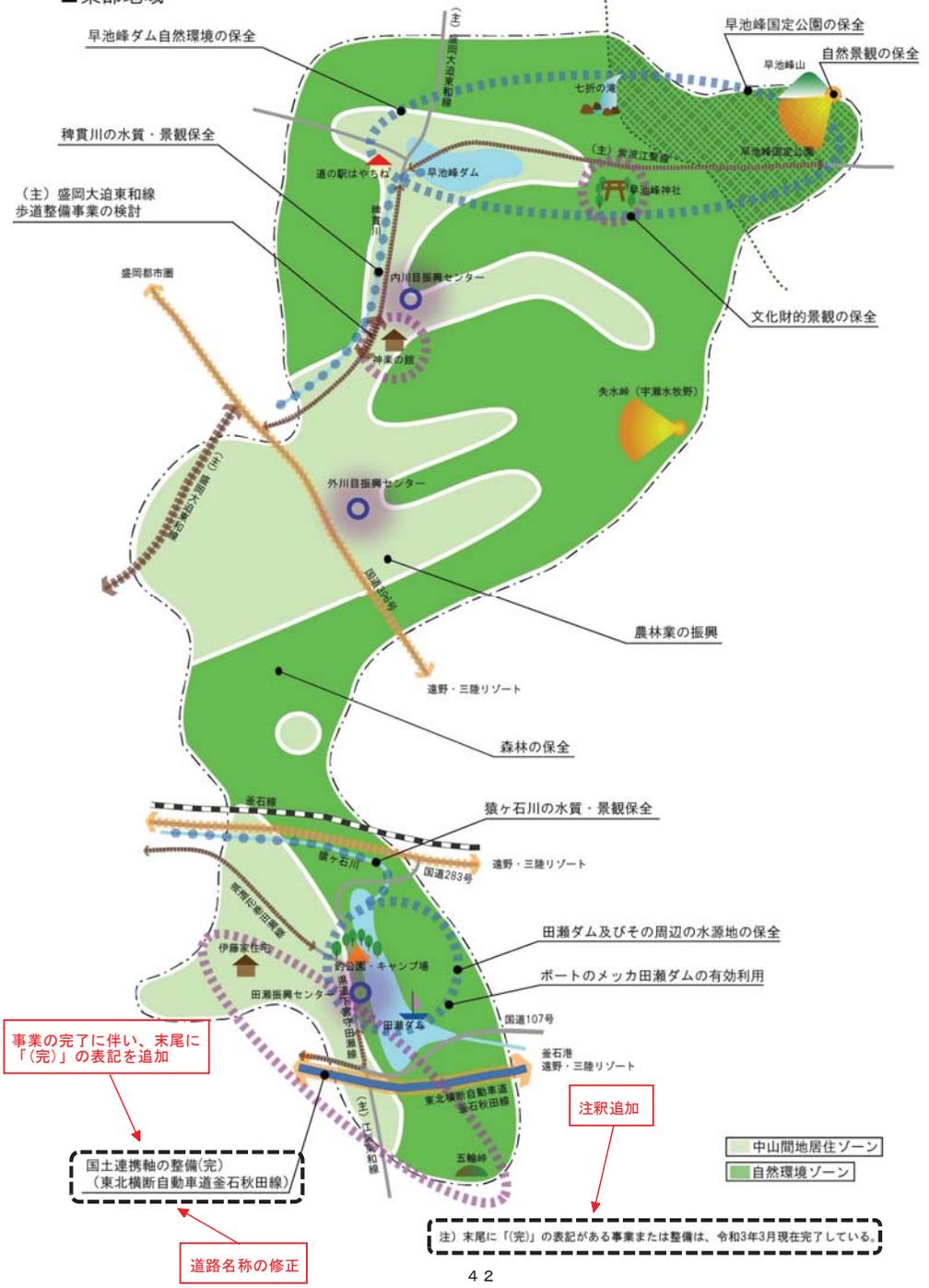
道路名称の修正

■中部南地域 恵み豊かな自然の保全と、田園文化を活かした交流のまち



### 早池峰の懷に抱かれた 交流の花咲く山紫水明の里

#### ■ 東部地域



### 早池峰の懷に抱かれた 交流の花咲く山紫水明の里

#### ■ 東部地域

